

## 《特別企画》サイバーセキュリティとBCP — デルタウォール 2016 を踏まえて —

日 時

2017年 3月17日 (金)  
12:30~16:00 (受付開始12:00)

会 場

法政大学 新一口坂校舎(東京都千代田区九段北3-3-9)  
<http://www.im.i.hosei.ac.jp/contact/access/>  
市ヶ谷駅 (JR、有楽町線、南北線、都営新宿線) 徒歩10分  
飯田橋駅 (JR、東西線、有楽町線、南北線、都営大江戸線) 徒歩10分  
九段下駅 (東西線、半蔵門線、都営新宿線) 徒歩15分

概 要

サイバー攻撃への対応態勢について、初動対応手順をはじめとした規程類整備上の留意点、内部監査におけるチェックの視点などを解説します。  
また、金融庁主催の業態横断的なサイバーセキュリティ演習「デルタウォール2016」から得られた示唆などについて、ご紹介します。

参加対象

経営マネジメント層、企画部門、リスク管理部門、内部監査部門、システム部門の管理者、担当者など幅広い層の方を対象にしています。

参加費用

会員5,000円 非会員10,000円  
※会員/賛助登録(年会費/年賛助金10,000円)して頂いた方は、初めて受講する研修セミナーの受講費用を無料とします。  
2回目以降は会員価格(5,000円/1日)で受講可能です。

プログラム

1. 金融庁におけるサイバーセキュリティ対策の考え方
2. 効果的なサイバーセキュリティ演習の導入形態とシナリオ、評価の視点
3. デルタウォール2016から得られた示唆
4. サイバー攻撃への備えとしての初動対応手順
5. BCP及びIT-BCPを含めた規程類にみられる課題と整備手法
6. 内部監査におけるチェックの視点

講師 NTTデータ経営研究所  
パートナー 金融政策コンサルティングユニット 本部長  
大野 博堂 氏

備 考

CIA、CFSA、CCSA、CFE等に係るCPE申請のための受講証明を発行します(4CPE)

申し込み

協会ホームページよりお申し込みください。 [https://ifra.jp/seminar\\_info/index.html](https://ifra.jp/seminar_info/index.html)